

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

THIS PAGE BLANK (USPTO)

日本特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

10/009637

4

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日
Date of Application:

1999年 6月15日

REC'D 19 MAY 2000

出願番号
Application Number:

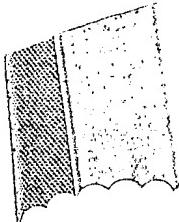
平成11年特許願第168237号

WIPO

PCT

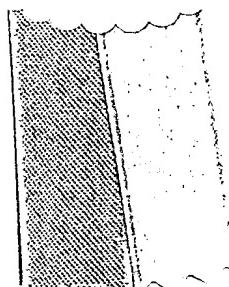
出願人
Applicant(s):

永野 宏明



PRIORITY
DOCUMENT

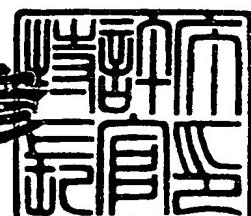
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)



2000年 4月28日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

近藤 隆



出証番号 出証特2000-3030426

【書類名】 特許願

【整理番号】 Y1G0274

【提出日】 平成11年 6月15日

【あて先】 特許庁長官殿

【発明者】

【住所又は居所】 静岡県駿東郡長泉町上土狩343-4

【氏名】 永野 宏明

【特許出願人】

【住所又は居所】 静岡県駿東郡長泉町上土狩343-4

【氏名又は名称】 永野 宏明

【代理人】

【識別番号】 100059959

【弁理士】

【氏名又は名称】 中村 稔

【選任した代理人】

【識別番号】 100067013

【弁理士】

【氏名又は名称】 大塚 文昭

【選任した代理人】

【識別番号】 100065189

【弁理士】

【氏名又は名称】 宮戸 嘉一

【選任した代理人】

【識別番号】 100096194

【弁理士】

【氏名又は名称】 竹内 英人

【選任した代理人】

【識別番号】 100074228

【弁理士】

【氏名又は名称】 今城 俊夫

【選任した代理人】

【識別番号】 100084009

【弁理士】

【氏名又は名称】 小川 信夫

【選任した代理人】

【識別番号】 100082821

【弁理士】

【氏名又は名称】 村社 厚夫

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008604

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 インターネット広告システム及び方法

【特許請求の範囲】

【請求項1】 利用者が会員登録のための個人情報を対話形式で入力する端末手段と、

前記端末手段に接続されかつ当該端末手段から入力された前記個人情報を記憶する個人情報記憶手段と、

広告情報を入力する広告情報入力手段と、

前記広告情報入力手段に接続されかつ当該広告情報入力手段から入力された前記広告情報を記憶する広告情報記憶手段と、

前記個人情報記憶手段に記憶されている前記利用者の個人情報に基づいて前記広告情報記憶手段に記憶されている広告情報の中から該利用者の個人情報に適合した広告情報を抽出する広告情報抽出手段と、

前記広告情報抽出手段により抽出された前記広告情報を電子通信により前記利用者の前記端末手段に送信する広告情報送信手段と、

前記広告情報送信手段から前記広告情報が送信されたことを前記利用者に通知する広告情報通知手段と、

前記広告情報通知手段により通知された前記広告情報を前記利用者のアクセス指示に基づいて画面上に表示する表示手段と、

前記アクセス指示により前記表示手段に表示された各広告情報を判別すると共に、当該各広告情報のアクセス指示回数をそれぞれ計数する広告情報判別・計数手段と、

前記広告情報判別・計数手段により計数された各広告情報の前記アクセス指示回数に基づいて広告料金を算出して該各広告情報の提供者に通知する広告料金算出・通知手段と

を備えていることを特徴とするインターネット広告システム。

【請求項2】 前記広告情報判別・計数手段により計数された前記広告情報の前記アクセス指示回数をポイント数に換算して、利用者毎に当該ポイント数を累算・更新するポイント数管理手段と、

前記ポイント数管理手段により累算・更新された前記ポイント数を利用者毎に分類して記憶するポイント数記憶手段と、

前記ポイント数記憶手段に記憶された前記ポイント数を該当する利用者に通知すると共に、該ポイント数に応じた様々なサービスの情報を前記該当する利用者に通知するポイント・サービス通知手段とを更に備えていることを特徴とする請求項1に記載のインターネット広告システム。

【請求項3】 前記利用者が前記表示手段に表示された前記広告情報に基づいて当該広告情報の広告情報提供者のホームページにアクセスするホームページアクセス手段と、

前記利用者が前記ホームページアクセス手段によりアクセスした前記ホームページを介して前記広告情報提供者に、前記観覧した広告情報に掲載された商品の注文又は前記観覧した広告情報に掲載されたサービスの依頼を通知する注文・依頼通知手段と、

前記注文・依頼通知手段によって注文された商品又は前記依頼されたサービスに基づくポイント数を前記ポイント数管理手段に通知する注文・依頼ポイント通知手段とを更に備えていることを特徴とする請求項2に記載のインターネット広告システム。

【請求項4】 前記電子通信は、インターネットを介した電子メールであることを特徴とする請求項1に記載のインターネット広告システム。

【請求項5】 利用者の個人情報を入力し、

前記入力された個人情報を記憶し、

広告情報を入力し、

入力された前記広告情報を記憶し、

前記記憶された個人情報に基づいて前記記憶された広告情報の中から前記利用者に適応する広告情報を抽出し、

前記抽出された広告情報を電子通信により前記利用者に送信し、

前記送信された広告情報を前記利用者に通知し、

前記通知された広告情報を前記利用者のアクセス指示に基づいて表示し、

前記表示された広告情報を判別し、

前記表示された広告情報に対するアクセス指示の回数を計数し、
前記計数されたアクセス指示の回数に基づいて前記表示された広告情報の広告
料金を算出し、

前記算出した広告料金を前記表示された広告情報の提供者に通知する段階を具
備することを特徴とするインターネット広告方法。

【請求項6】 前記計数された広告情報の前記アクセス指示の回数をポイン
ト数に換算し、

前記換算したポイント数を利用者毎に累算・更新し、
前記累算・更新されたポイント数を利用者毎に分類して記憶し、
前記記憶されたポイント数を該当する利用者に通知すると共に、該ポイント数
に応じた様々なサービスの情報を前記該当する利用者に通知する段階を更に具備
することを特徴とする請求項5に記載のインターネット広告方法。

【請求項7】 前記利用者が前記表示された広告情報に基づいて当該広告情
報の広告情報提供者のホームページにアクセスし、

前記利用者が前記アクセスしたホームページを介して前記広告情報提供者に、
前記観察した広告情報を掲載された商品の注文又は前記観察した広告情報に掲載
されたサービスの依頼を通知し、

前記注文された商品又は前記依頼されたサービスに基づくポイント数を通知す
る段階を更に具備することを特徴とする請求項6に記載のインターネット広告方
法。

【請求項8】 前記電子通信は、インターネットを介した電子メールである
ことを特徴とする請求項5に記載のインターネット広告方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット広告システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

イーサネットを利用した広告の種類としては、ホームページ上に掲載する「

「バナー広告」がよく知られている。

バナー広告等の広告情報をユーザにより効率的に提供するシステムとしては、例えば、特開平10-240828号公報に記載されているように、動的ニーズに対応した広告情報を随時ユーザに提供することができる広告配信サービスシステムが知られている。このシステムは、予め複数のユーザに送付されるアプリケーション通信ソフトとしての予めサービス提供者によりグラフィックデータや広告データ等のサービス情報内容が記録されているCD-ROM機構と、このCD-ROMから端末操作を介して情報センターサーバにアクセスして該情報センターサーバからアプリケーション通信ソフトを制御するための情報を得る制御情報送信手段とを備えている。このシステムは、ユーザの住所や年齢等の静的属性データに対応すると共に、ユーザによる動的ログデータのリアルタイムでのアクセス活用頻度に応じて制御情報送信手段を介して動的ニーズに対応した広告情報を情報センターサーバから各ユーザに随時提供するように構成されている。

また、別のインターネット広告システムとしては、例えば、特開平9-259189号公報に記載されているように、インターネットのようなオンライン情報提供システムを利用することにより、雑誌の目次を見るなどを可能にして、電子メールを用いて顧客の希望する記事を迅速に得ることができると共に、その代金決済を電子的に決済するようにした、書籍の広告・販売システムが知られている。このシステムは、ネットワークのクライアントコンピュータに雑誌等の書籍の絵文字混じりの表紙と目次等の画像データを取りこむスキヤナと、目次等の印刷文字情報である電子写植データを文字データとして取りこむ電子写植データ入力装置と、スキヤナ又は写植データ入力装置から取り込んだデータを圧縮してサーバに転送するデータ転送手段と、サーバ又は別のサーバを介してファックス又は電子メールを送る電子的配信手段とを備えている。更に、このシステムは、サーバ上に転送されたデータの顧客のアクセスに基づく注文により、その注文データを書籍販売業者のクライアントコンピュータに転送するデータ転送手段を備えている。また、このシステムには、書籍販売業者からの指示に基づき顧客の注文に関する代金請求を顧客の取引銀行と書籍販売業者の取引銀行との間でオンラインで電子的に決済するオンライン決済システムが設けられている。これにより、

このシステムは、顧客の注文に応じて雑誌等の書籍の記事を電子的手段で顧客に送るか或いは顧客の注文した記事を有する書籍を配送すると共に、その代金決済を電子的に決済することができるものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上述したような従来のシステムでは、広告情報提供者がユーザのニーズに対応して広告情報を提供するものであるが、その提供された広告情報に対してユーザが実際にアクセスを行ったかどうかを確認することができないという問題点があった。

また、上述した従来のシステムは、「露出回数保証型」の方式を採用しており、広告情報提供者は、ユーザが実際に広告情報をアクセスしたかどうかに関わらず広告料金を広告情報管理システム会社等に支払わなければならず、限定された広告予算で広告情報を提供することを希望している広告情報提供者に適応できないという問題点があった。

本発明は、上記従来のシステムにおける問題点に鑑み、提供された広告情報に対してユーザが実際にアクセスを行ったかどうかを確認することができると共に、限定された広告予算で広告情報を提供することを希望している広告情報提供者に適応できるインターネット広告システム及び方法を提供することをその課題とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】

本発明の上記課題は、利用者が会員登録のための個人情報を対話形式で入力する端末手段と、端末手段に接続されかつ当該端末手段から入力された個人情報を記憶する個人情報記憶手段と、広告情報を入力する広告情報入力手段と、広告情報入力手段に接続されかつ当該広告情報入力手段から入力された広告情報を記憶する広告情報記憶手段と、個人情報記憶手段に記憶されている利用者の個人情報に基づいて広告情報記憶手段に記憶されている広告情報の中から該利用者の個人情報に適合した広告情報を抽出する広告情報抽出手段と、広告情報抽出手段により抽出された広告情報を電子通信により利用者の端末手段に送信する広告情報

送信手段と、広告情報送信手段から広告情報が送信されたことを利用者に通知する広告情報通知手段と、広告情報通知手段により通知された広告情報を利用者のアクセス指示に基づいて画面上に表示する表示手段と、アクセス指示により表示手段に表示された各広告情報を判別すると共に、各広告情報のアクセス指示回数をそれぞれ計数する広告情報判別・計数手段と、広告情報判別・計数手段により計数された各広告情報のアクセス指示回数に基づいて広告料金を算出して各広告情報の提供者に通知する広告料金算出・通知手段とを備えているインターネット広告システムによって達成される。

【0005】

本発明のインターネット広告システムは、広告情報判別・計数手段により計数された広告情報のアクセス指示回数をポイント数に換算して、利用者毎に当該ポイント数を累算・更新するポイント数管理手段と、ポイント数管理手段により累算・更新されたポイント数を利用者毎に分類して記憶するポイント数記憶手段と、ポイント数記憶手段に記憶されたポイント数を該当する利用者に通知すると共に、該ポイント数に応じた様々なサービスの情報を該当する利用者に通知するポイント・サービス通知手段とを更に備えて構成してもよい。

【0006】

本発明のインターネット広告システムは、利用者が表示手段に表示された広告情報に基づいて広告情報の広告情報提供者のホームページをアクセスするホームページアクセス手段と、利用者がホームページアクセス手段によりアクセスしたホームページを介して広告情報提供者に、観覧した広告情報に掲載された商品の注文又は観覧した広告情報に掲載されたサービスの依頼を通知する注文・依頼通知手段と、注文・依頼通知手段によって注文された商品又は依頼されたサービスに基づくポイント数をポイント数管理手段に通知する注文・依頼ポイント通知手段とを更に備えて構成してもよい。

【0007】

本発明のインターネット広告システムでは、電子通信は、インターネットを介した電子メールであってもよい。

更に、本発明の上記課題は、利用者の個人情報を入力し、入力された個人情

報を記憶し、広告情報を入力し、入力された前記広告情報を記憶し、記憶された個人情報に基づいて記憶された広告情報の中から利用者に適応する広告情報を抽出し、抽出された広告情報を電子通信により利用者に送信し、送信された広告情報を利用者に通知し、通知された広告情報を利用者のアクセス指示に基づいて表示し、表示された広告情報を判別し、表示された広告情報に対するアクセス指示の回数を計数し、計数されたアクセス指示の回数に基づいて表示された広告情報の広告料金を算出し、算出した広告料金を表示された広告情報の提供者に通知する段階を具備するインターネット広告方法によって達成される。

【0008】

本発明のインターネット広告方法は、計数された広告情報のアクセス指示の回数をポイント数に換算し、換算したポイント数を利用者毎に累算・更新し、累算・更新されたポイント数を利用者毎に分類して記憶し、記憶されたポイント数を該当する利用者に通知すると共に、ポイント数に応じた様々なサービスの情報を該当する利用者に通知する段階を更に具備するように構成してもよい。

本発明のインターネット広告方法は、利用者が表示された広告情報に基づいて広告情報の広告情報提供者のホームページにアクセスし、利用者がアクセスしたホームページを介して広告情報提供者に、観覧した広告情報に掲載された商品の注文又は観覧した広告情報に掲載されたサービスの依頼を通知し、注文された商品又は依頼されたサービスに基づくポイント数を通知する段階を更に具備するように構成してもよい。

本発明のインターネット広告方法では、電子通信は、インターネットを介した電子メールであってもよい。

【0009】

【発明の実施の形態】

以下、添付した図面を参照して、本発明のインターネット広告システムの実施例を詳細に説明する。

【0010】

【実施例1】

図1は、本発明のインターネット広告システムの一実施例の構成を概略的に

示すブロック図である。

図1のインターネット広告システム10（以下、システムと略称）は、会員登録されたユーザが電子メールで送信されるバーチャルモールに出店している店舗やサービス業者の広告情報を観覧した後に、その観覧した広告情報に対応する店舗やサービス業者のホームページにアクセスするように構成されている。また、システム10は、バーチャルモール以外（即ち、外部）の店舗やサービス業者の広告情報も、電子メールによりユーザに送信されて、バーチャルモール以外の店舗やサービス業者の広告情報を観覧したユーザがその広告情報を観覧した後に対応する店舗やサービス業者のホームページにアクセスできるように構成されている。

図1のシステム10をアクセスしようとする利用者（ユーザ）は、システム10を利用する会の会員として予め登録する必要がある。そこで、システム10は、システム10に対してユーザが会員登録に必要な個人情報を対話形式で入力する端末装置11を備えている。また、システム10は、端末装置11に接続されかつこの端末装置11から入力されたユーザの個人情報を記憶・蓄積するユーザ個人情報データベース12を備えている。

会員登録時に端末装置11から入力されるべきユーザの個人情報としては、少なくとも以下の項目を含むものとする：

1. 氏名、2. 住所、3. 性別、4. 年齢、5. 電話番号、6. 電子メールアドレス、及び7. 趣味・嗜好。

会員登録時にユーザによって端末装置11から入力された上記の項目を含む個人情報がユーザ個人情報データベース12に記憶・蓄積される。

システム10は、システム10に対して広告情報提供者が広告情報を入力するための広告情報入力装置13を更に備えている。また、システム10は、広告情報入力装置13に接続されかつこの広告情報入力装置13から入力された広告情報を記憶・蓄積する広告情報データベース14を備えている。広告情報入力装置13から入力される広告情報としては、バーチャルモール内に出店している店舗やサービス業者の広告情報の他に、バーチャルモール以外の店舗やサービス業者による広告情報がある。システム10は、また、広告情報入力装置13から入

力された広告情報を記憶・蓄積する広告情報データベース14を備えている。ここで、広告情報データベース14に広告情報を記憶・蓄積する際に、バーチャルモール内の店舗又はサービス業者の広告情報と、バーチャルモール以外の店舗やサービス業者による広告情報とを識別する必要があるが、この点については、後述する。

システム10は、ユーザ個人情報データベース12を検索し、このユーザ個人情報データベース12に記憶・蓄積されている登録会員であるユーザ（以下、登録ユーザと称する）の個人情報に基づいて、広告情報データベース14を検索し、この広告情報データベース14に記憶・蓄積された広告情報の中からその登録ユーザの個人情報に適合した広告情報を抽出する広告情報検索・抽出部15と、広告情報検索・抽出部15により抽出された広告情報をインターネット経由で電子メールによりその登録ユーザの端末装置11に送信する広告情報送信部16とを備えている。

システム10には、端末装置11側に設置され、広告情報送信部16から電子メールにより広告情報が送信されたことを登録ユーザに通知する広告情報通知部17と、端末装置11側に設置され、広告情報通知部17により通知された広告情報を登録ユーザのアクセス指示（クリックすること）に基づいて画面上に表示する表示装置18とを備えている。

システム10は、更に、クリックにより表示装置18に表示された各広告情報を判別と共に、当該各広告情報のクリック回数（即ち、表示回数）をそれぞれ計数する広告情報判別・計数装置19と、広告情報判別・計数装置19により計数された各広告情報のクリック回数に基づいて広告料金を算出して各広告情報提供者に定期的に又はアクセス要求に応じて該当する各広告情報提供者に通知する広告料金算出・通知装置20とを備えている。

また、システム10は、広告情報判別・計数装置19により計数された各広告情報のクリック回数をポイント数に換算して、各ユーザ毎にポイント数を累算・更新するポイント数管理装置21と、ポイント数管理装置21により累算・更新されたポイント数を各ユーザ毎に分類して記憶・蓄積するポイント数データベース22と、ポイント数データベース22に記憶・蓄積されたポイント数を定期

的に又はアクセス要求に応じて該当する各ユーザに通知すると共に、ポイント数に応じた様々なサービスを各ユーザに通知するポイント・サービス通知装置23とを備えている。

【0011】

更に、システム10は、登録ユーザが表示装置18に表示された広告情報に基づいてこの広告情報の広告情報提供者のホームページをアクセスするホームページアクセス装置24と、登録ユーザがホームページアクセス装置24によりアクセスしたホームページを介して広告情報提供者に、観覧した広告情報に掲載された商品の注文又は観覧した広告情報に掲載されたサービスの依頼を通知する注文・依頼通知装置25と、注文・依頼通知装置25によって注文された商品又は依頼されたサービスの基づくポイント数をポイント数管理装置21に通知する注文・依頼ポイント通知装置26とを備えている。

次に、図2～図5のフロー図を参照して、図1のシステム10の利用形態を説明しながらその動作をより具体的に説明する。

まず、図1のシステム10の利用を希望する利用者は、システム10の端末装置11より氏名、住所、性別、年齢、電話番号、電子メールアドレス、及び趣味・嗜好を含む個人情報を入力して会員登録を行う（ステップS1）。例えば、利用者が「氏名：山田太郎、性別：男、年齢：28歳、電話番号：045-123-5678、電子メールアドレス：TYAMADA@EMAIL.COM、趣味・嗜好：自動車、ドライブ」であれば、端末装置11から入力されたこのユーザの個人情報は、システム10のユーザ個人情報データベース12に送られて、ユーザ個人情報データベース12に記憶・蓄積される（ステップS2）。

広告情報提供者は、システム10の広告情報入力装置13より所望の広告情報を入力する（ステップS3）。例えば、広告情報提供者がバーチャルモールに店舗を出店している「A自動車販売店」であれば、広告情報入力装置13から「A社の新車発表試乗会」の広告情報を入力すると、入力された「A社の新車発表試乗会」の広告情報は、広告情報データベース14に送られて、広告情報データベース14に記憶・蓄積される（ステップS4）。

また、広告情報提供社がバーチャルモールに出店していない「B自動車販売

店」であれば、広告情報入力装置13から「B社の輸入車発表試乗会」の広告情報を入力すると、入力された「B社の輸入車発表試乗会」の広告情報は、広告情報データベース14に送られて、広告情報データベース14に記憶・蓄積される(ステップS5)。

広告情報検索・抽出部15は、ユーザ個人情報データベース12を検索し、このユーザ個人情報データベース12に記憶・蓄積されている登録ユーザである「山田太郎」の個人情報に基づいて、広告情報データベース14を検索し、この広告情報データベース14に記憶・蓄積された広告情報の中からその登録ユーザ「山田太郎」の個人情報の一つである「趣味・嗜好：自動車」に適合した広告情報である「A社の新車発表試乗会」及び「B社の輸入車発表試乗会」の広告情報をそれぞれ抽出する(ステップS6)。

広告情報送信部16は、広告情報検索・抽出部15により抽出された「A社の新車発表試乗会」及び「B社の輸入車発表試乗会」の広告情報を登録ユーザ「山田太郎」の電子メールアドレス「TYAMADA@EMAIL.COM」宛(端末装置11)に電子メールでそれぞれに送信する(ステップS7)。

端末装置11側に設置された広告情報通知部17は、広告情報送信部16から電子メールにより「TYAMADA@EMAIL.COM」宛に「A社の新車発表試乗会」及び「B社の輸入車発表試乗会」の広告情報がそれぞれ送信されたことを登録ユーザ「山田太郎」に通知する(ステップS8)。端末装置11側に設置された表示装置18は、登録ユーザ「山田太郎」の各電子メールへのアクセス指示(クリックを行うこと)に基づいて、広告情報通知部17により通知された「A社の新車発表試乗会」及び「B社の輸入車発表試乗会」の広告情報を、画面上に表示する(ステップS9)。

広告情報判別・計数装置19は、登録ユーザ「山田太郎」のクリックにより表示装置18に表示された「A社の新車発表試乗会」及び「B社の輸入車発表試乗会」の広告情報を、「A社の新車発表試乗会」がバーチャルモール内の店舗である「A自動車販売店」の広告情報、「B社の輸入車発表試乗会」がバーチャルモール外の「B自動車販売店」の広告情報であるということを、AMember、BNonmemberとしてそれぞれ判別する(ステップS10)と共に、「

A社の新車発表試乗会」及び「B社の輸入車発表試乗会」の各広告情報のクリック回数ACount、BCount（即ち、表示回数）をそれぞれ1つずつインクリメントして計数する（ステップS11）。広告料金算出・通知装置20は、広告情報判別・計数装置19により計数された「A社の新車発表試乗会」及び「B社の輸入車発表試乗会」の各広告情報のクリック回数ACount、BCountに基づいて広告料金を算出して（ステップS12）、各広告情報提供者である「A自動車販売店」及び「B自動車販売店」にそれぞれ適宜通知する（ステップS13）。

ポイント数管理装置21は、広告情報判別・計数装置19により計数された各広告情報のうちでバーチャルモールに出店している「A自動車販売店」の広告情報である「A社の新車発表試乗会」のクリック回数ACountだけをポイント数に換算して（ステップS14）、登録ユーザ「山田太郎」のポイント数を累算・更新する（ステップS15）。ポイント数データベース22は、ポイント数管理装置21により累算・更新されたポイント数を登録ユーザ「山田太郎」に分類して記憶・蓄積する（ステップS16）。ポイント・サービス通知装置23は、ポイント数データベース22に記憶・蓄積されたポイント数を登録ユーザ「山田太郎」に通知する（ステップS17）と共に、ポイント数に応じた様々なサービスの情報を同時に通知する（ステップS18）。

【0012】

登録ユーザ「山田太郎」は、ホームページアクセス装置24を用いて、表示装置18に表示された「A社の新車発表試乗会」の広告情報に基づいてこの広告情報の広告情報提供者である「A自動車販売店」のホームページをアクセスする（ステップS19）。登録ユーザ「山田太郎」は、更に、注文・依頼通知装置25を用いて、ホームページアクセス装置24でアクセスした「A自動車販売店」のホームページを介して、観覧した「A社の新車発表試乗会」の広告情報に掲載された「A社の新車」の「購入検討」を通知する（ステップS20）。後日、試乗を行った登録ユーザ「山田太郎」が広告情報に掲載された商品である「A社の新車」を実際に購入した場合に、注文・依頼ポイント通知装置22は、注文・依頼通知装置25によって依頼された「A社の新車」の「購入検討」に基づくポイ

ント数をポイント数管理装置21に通知する（ステップS21）。これにより、登録ユーザ「山田太郎」のポイント数が累算・更新されて（ステップS22）、ポイント数データベース22に記憶・蓄積される（ステップS23）と同時に、ポイント・サービス通知装置23によりポイント数データベース22に記憶・蓄積されたポイント数を登録ユーザ「山田太郎」に通知する（ステップS24）と共に、ポイント数に応じた様々なサービスの情報を各登録ユーザに通知する（ステップS25）。

ここで、上述した本発明のインターネット広告システムによる主要なサービス及びシステム会員の特権を説明する。

登録会員

- a) 会員登録したユーザの特権 ;
 - 1. 登録ユーザは、バーチャルモール内のショップの商品又はサービスを会員価格で購入又は享受できる；
 - 2. 会員価格で購入した商品のキャッシュバック・ポイントを受け取ることができる。
- b) 登録ユーザが広告主のホームページを観覧した場合のメリット ;

登録ユーザがバーチャルモール内にショップを有する広告主のホームページを観覧すると、1広告につき1ポイントを受取ることができる。
- c) 登録ユーザが電子メールで広告を受取るメリット ;

1電子メール広告を受信して実際にクリックして電子メールで送られてきた広告情報を開いた場合には、2ポイントを受取ることができる。

広告情報提供者（広告主）

- a) 低価格・高効率の広告情報

本発明のインターネット広告システムは、従来の「露出回数保証型」のインターネット広告方式とは異なり、広告主のホームページが確実に観覧された場合のみ広告費の対象となる。

即ち、本発明のインターネット広告システムは、「クリック回数型」のイン

インターネット広告方式を採用しているので、登録ユーザが広告主のホームページを観覧した回数に応じて、広告料金を本発明のシステム提供者に支払う。例えば、インターネット広告によりホームページへのアクセスが月に10,000件あった場合には、単価を3円とすると、広告主がシステム提供者に支払う広告費は、30,000円となる。また、全くアクセスがなかった場合には、広告費は、0円となる。

更に、本発明のインターネット広告システムは、登録ユーザの個人情報に基づき、「電子メール」により、各個人に適合したインターネット広告情報を「直接」登録ユーザに送信することができる。例えば、登録ユーザの「住所」情報に基づいて、ある特定の地域に在住している登録ユーザのみを対象としたインターネット広告を送信することができる。地域性が非常に高い、蕎麦屋さん、八百屋さん、肉屋さん等の小売店は、特化した地域に対してのみ有効なインターネット広告を行うことができるので、本発明のインターネット広告システムを高率的に利用することができる。

デビットシステムとの併用

本発明のインターネット広告システムは、デビットシステムの本格的な稼働に合せて、バーチャルモールに適用されるポイント口座の利用範囲を拡大して、ポイント口座を実際の銀行口座とオンライン接続し、登録ユーザがバーチャルモール内のショッピングだけでなく、通常のコンビニエンスストアやデパートメントストアでのショッピングにも取得したポイントを利用できるように構成すると共に、ポイント口座に蓄積されたポイントを、ATMにより、通常の銀行口座と同様に、現金引出等に利用できるように構成することも可能である。

【0013】

【発明の効果】

本発明のインターネット広告システムは、利用者が会員登録のための個人情報を対話形式で入力する端末手段と、端末手段に接続されかつ当該端末手段から入力された個人情報を記憶する個人情報記憶手段と、広告情報を入力する広告情報入力手段と、広告情報入力手段に接続されかつ当該広告情報入力手段から入力

された広告情報を記憶する広告情報記憶手段と、個人情報記憶手段に記憶されている利用者の個人情報に基づいて広告情報記憶手段に記憶されている広告情報の中から該利用者の個人情報に適合した広告情報を抽出する広告情報抽出手段と、広告情報抽出手段により抽出された広告情報を電子通信により利用者の端末手段に送信する広告情報送信手段と、広告情報送信手段から広告情報が送信されたことを利用者に通知する広告情報通知手段と、広告情報通知手段により通知された広告情報を利用者のアクセス指示に基づいて画面上に表示する表示手段と、アクセス指示により表示手段に表示された各広告情報を判別すると共に、各広告情報のアクセス指示回数をそれぞれ計数する広告情報判別・計数手段と、広告情報判別・計数手段により計数された各広告情報のアクセス指示回数に基づいて広告料金を算出して各広告情報の提供者に通知する広告料金算出・通知手段とを備えているので、提供された広告情報に対して利用者が実際にアクセスを行ったかどうかを確認することができると共に、限定された広告予算で広告情報を提供することを希望する広告情報提供者に適応することができる。

本発明のインターネット広告方法は、利用者の個人情報を入力し、入力された個人情報を記憶し、広告情報を入力し、入力された前記広告情報を記憶し、記憶された個人情報に基づいて記憶された広告情報の中から利用者に適応する広告情報を抽出し、抽出された広告情報を電子通信により利用者に送信し、送信された広告情報を利用者に通知し、通知された広告情報を利用者のアクセス指示に基づいて表示し、表示された広告情報を判別し、表示された広告情報に対するアクセス指示の回数を計数し、計数されたアクセス指示の回数に基づいて表示された広告情報の広告料金を算出し、算出した広告料金を表示された広告情報の提供者に通知する段階を具備するので、提供された広告情報に対して利用者が実際にアクセスを行ったかどうかを確認することができると共に、限定された広告予算で広告情報を提供することを希望する広告情報提供者に適応することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明のインターネット広告システムの一実施例の構成を示すブロック図である。

【図2】

図1のインターネット広告システムの動作説明のためのフロー図である。

【図3】

図2のフロー図の続きを示すフロー図である。

【図4】

図3のフロー図の続きを示すフロー図である。

【図5】

図4のフロー図の続きを示すフロー図である。

【符号の説明】

1 0 インターネット広告システム

1 1 端末装置

1 2 ユーザ個人情報データベース

1 3 広告情報入力装置

1 4 広告情報データベース

1 5 広告情報検索・抽出部

1 6 広告情報送信部

1 7 広告情報通知部

1 8 表示装置

1 9 広告情報判別・計数装置

2 0 広告料金算出・通知装置

2 1 ポイント数管理装置

2 2 ポイント数データベース

2 3 ポイント・サービス通知装置

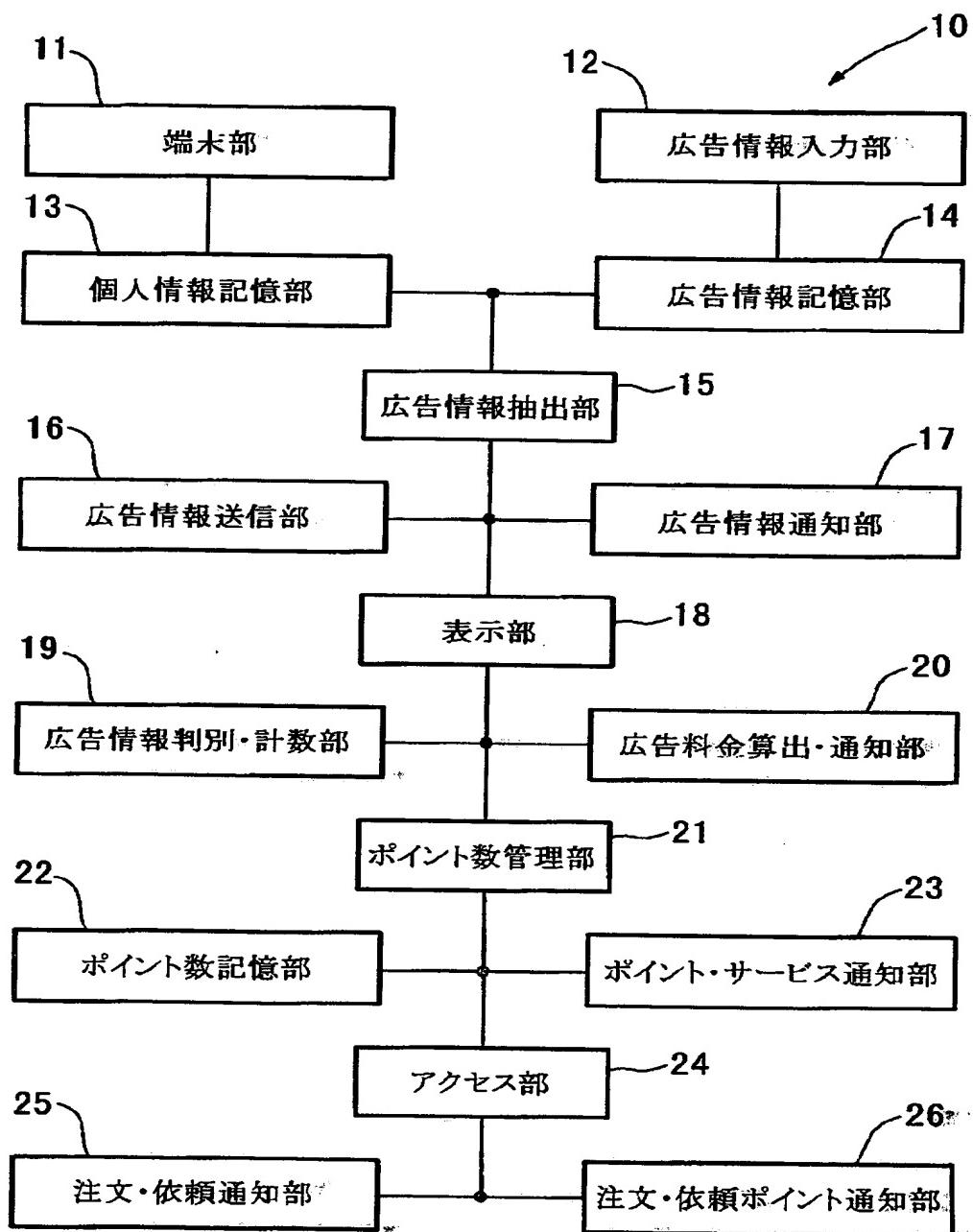
2 4 ホームページアクセス装置

2 5 注文・依頼通知装置

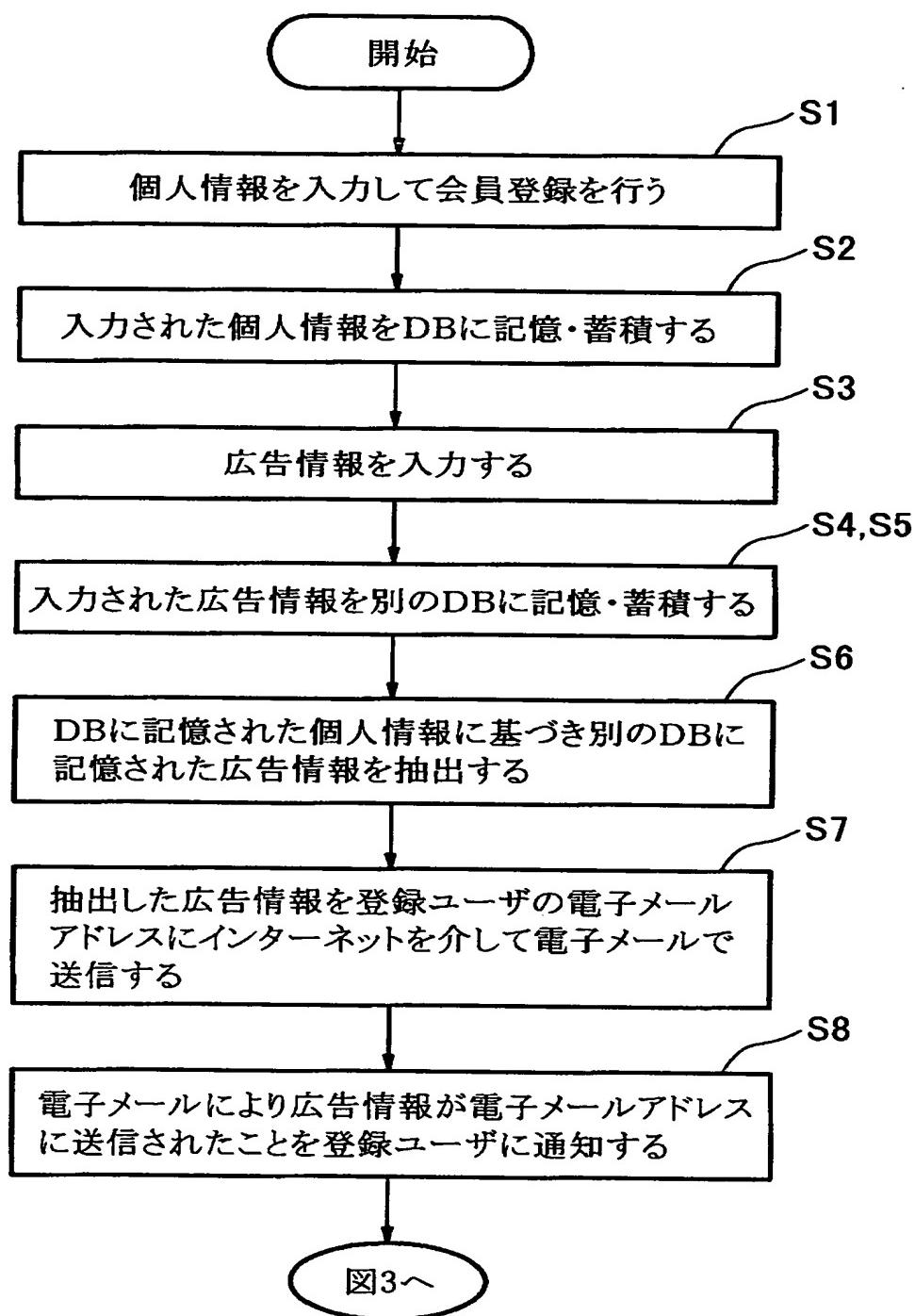
2 6 注文・依頼ポイント通知装置

【書類名】 図面

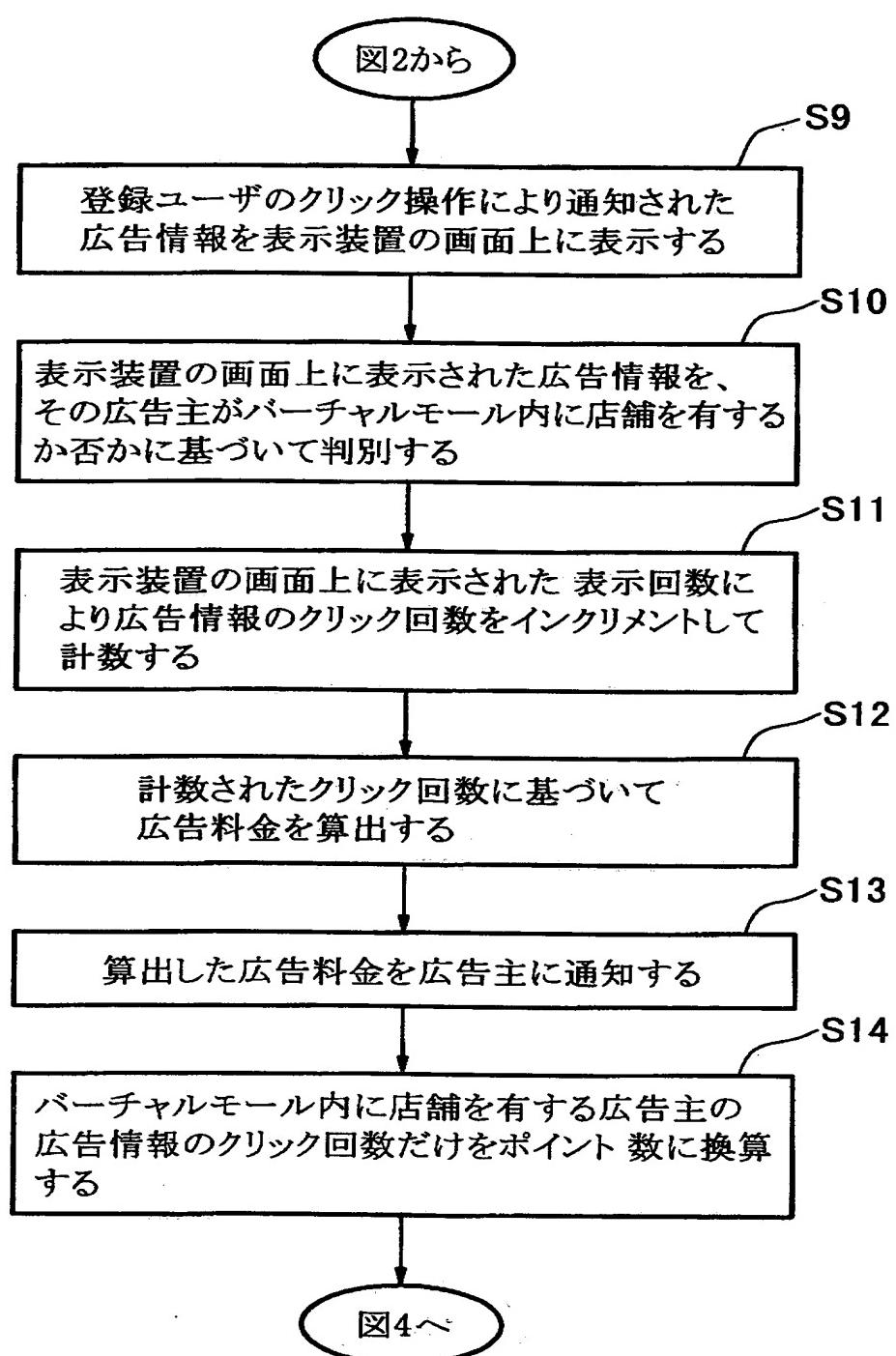
【図 1】



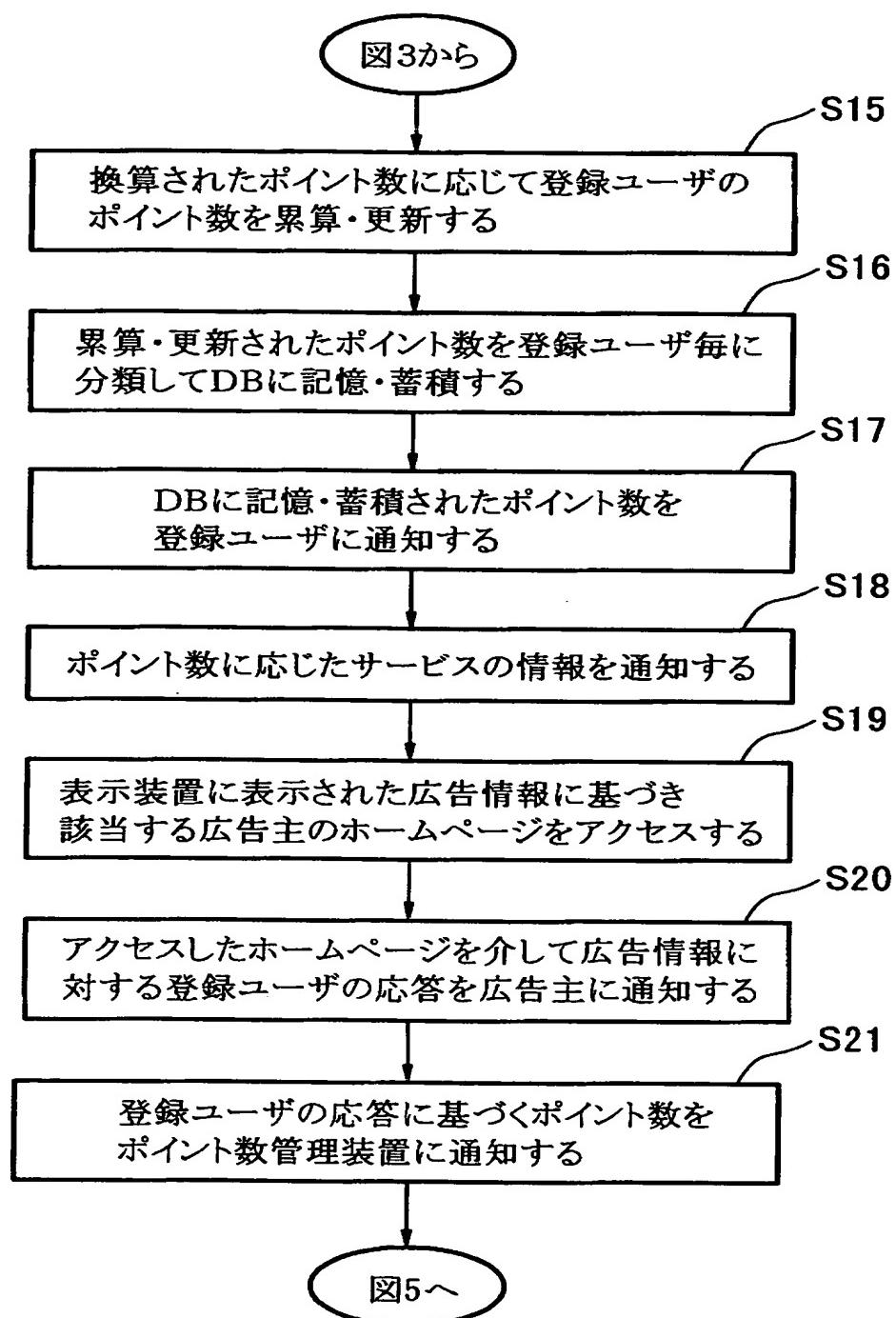
【図2】



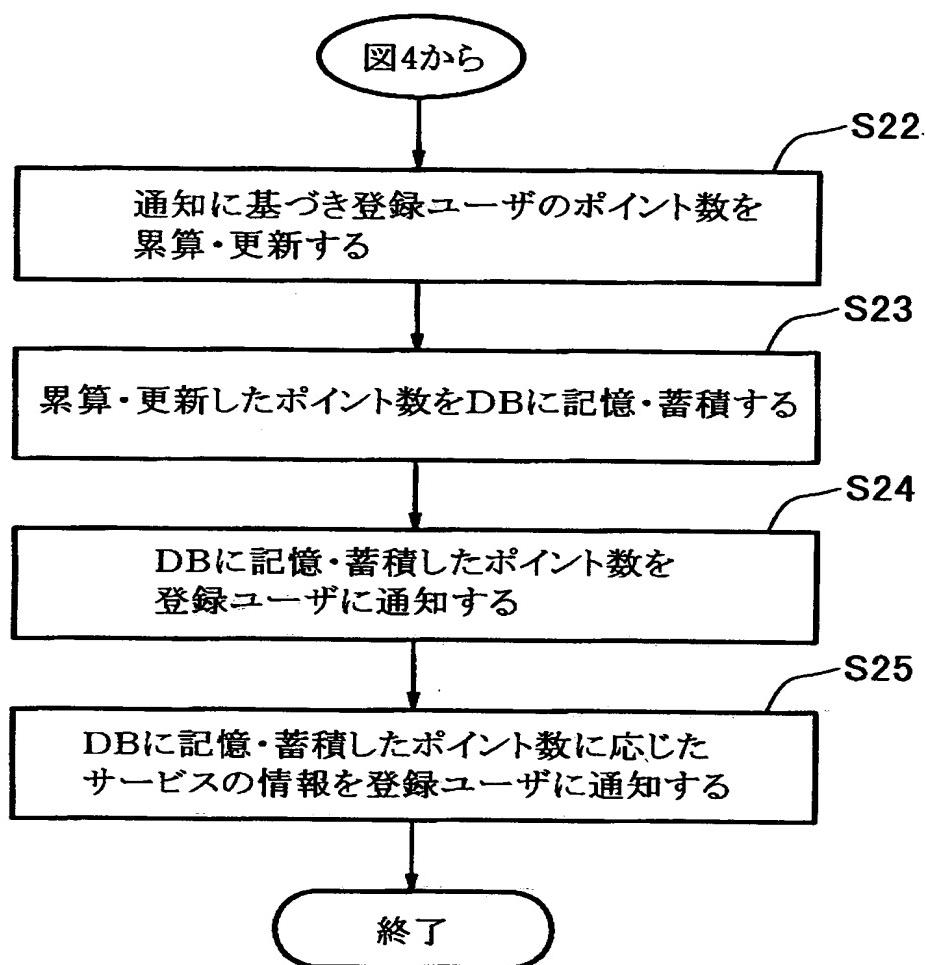
【図3】



【図4】



【図5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 提供された広告情報に対してユーザが実際にアクセスを行ったかどうかを確認することができると共に、限定された広告予算で広告情報を提供することを希望している広告情報提供者に適応できるインターネット広告システムを提供する

【解決手段】 本発明のインターネット広告システムは、利用者が会員登録のための個人情報を対話形式で入力する端末手段と、端末手段に接続されかつ当該端末手段から入力された個人情報を記憶する個人情報記憶手段と、広告情報を入力する広告情報入力手段と、広告情報入力手段に接続されかつ当該広告情報入力手段から入力された広告情報を記憶する広告情報記憶手段と、個人情報記憶手段に記憶されている利用者の個人情報に基づいて広告情報記憶手段に記憶されている広告情報の中から該利用者の個人情報に適合した広告情報を抽出する広告情報抽出手段と、広告情報抽出手段により抽出された広告情報を電子通信により利用者の端末手段に送信する広告情報送信手段と、広告情報送信手段から広告情報が送信されたことを利用者に通知する広告情報通知手段と、広告情報通知手段により通知された広告情報を利用者のアクセス指示に基づいて画面上に表示する表示手段と、アクセス指示により表示手段に表示された各広告情報を判別すると共に、各広告情報のアクセス指示回数をそれぞれ計数する広告情報判別・計数手段と、広告情報判別・計数手段により計数された各広告情報のアクセス指示回数に基づいて広告料金を算出して各広告情報の提供者に通知する広告料金算出・通知手段とを備えている。

【選択図】 図 1

出願人履歴情報

識別番号 [599082768]

1. 変更年月日 1999年 6月15日

[変更理由] 新規登録

住 所 静岡県駿東郡長泉町上土狩343-4

氏 名 永野 宏明